

## 2021(令和3)年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～

部局名	伊賀支所
役職	支所長
氏名	前澤 和也
2021(令和3)年度の抱負	地域住民との連携・協働によるまちづくりの推進



<b>業績目標の達成状況</b> 5. 先進的な取り組みを行い、成果があった 4. 達成水準を上回る成果があった 3. 業績目標を達成した 2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった 1. 業績目標に取り組まなかった
--

組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段
◎部局目標1			
組織の見直しに伴う業務移行推進及び質の高い行政窓口サービスの提供に取組みます。	市民の信頼にこたえる、行政窓口の市民満足度の向上	<p>〈現在の状態〉 支所業務は多岐にわたり窓口対応等において、市民等の依頼事項に対して的確に対応している。</p> <p>↓</p> <p>〈達成目標〉 支所利用者等の苦情件数をなくす。</p> <p>※目標が達成した状況 窓口対応等について、誠意とスピード感を持って、適正・的確な対応を行っている。</p>	支所利用者等の用件に対して、まずはしっかりと初期対応し、要件に応じ関係部署との連携を図るとともに、コンプライアンスの徹底や、職員間のダブルチェックにより事務処理ミスを発生させないように進める。
◎部局目標2			
住民自治協議会との連携・協働によるまちづくりの推進に取組みます。	自治センター化の推進	<p>〈現在の状態〉 自治センター化(地区市民センターの指定管理制度の導入)に向けて、各住民自治協議会への説明会やアンケート調査等を実施している。</p> <p>↓</p> <p>〈達成目標〉 2022(令和4)年4月から自治センター化モデル事業を開始することについて1自治協(33%)で合意ができている。</p> <p>※目標が達成した状況 2022(令和4)年4月から自治センター化モデル事業開始に向け、制度設計が出来ている。</p>	関係部署での原案作成、住民自治協議会等の意見交換、議会説明会を通じた制度構築と関係例規の整備、予算措置等を行う。

達成状況(自己評価)	理由
3	職員間でミーティングを行い、窓口の市民の皆さんをお待たせすることのないよう心掛け、適正で適格な対応を図った。
3	支所管内3地域の内、1地域が指定管理の制度設計を行い4月開始に向けて推進を図った。